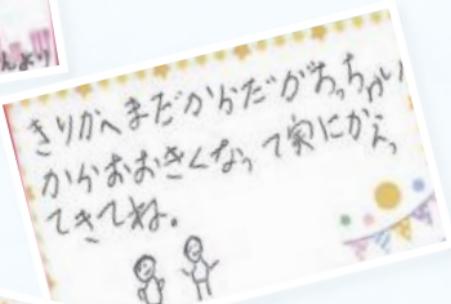
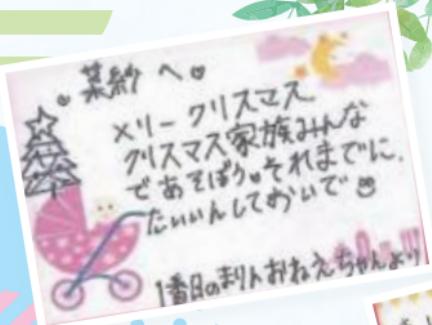


家族メッセージ

お子さんの入院中、
お家で一緒に過ごせる日を心待ちにしている兄弟や
家族の思いに励まされることもあると思います。

ここでは、お子さんに向けた、
家族のメッセージを紹介します。





○保育器の中にいた娘、今ではきょうだいの中で一番元気です。

(32週、1,500g出生、現在3歳)

○日に日に少しずつ体重が増え、頑張って成長している息子を見て、母もポジティブに気持ちを持とうと思えました。(32週、1,999g出生、現在1歳)

○少し小さく生まれたけど。元気で生まれてくれてありがとう。

(1,660g出生、現在7歳)

おきなわリトルベビーハンドブック

MEMO

これまでの治療や訓練の記録

病院等で聞いた治療や訓練のお話を記録する欄としてお使いください。

○生まれてすぐ抱っこするのは難しく悲しく思っていました。抱っこできた日はとても小さくてドキドキしましたが、とても楽しみであったのでうれしかったです。13歳現在今まで1度も大きな病気もなく、元気に育ってくれて幸せです。
(24週、564g出生、現在13歳)

○小さい我が子を見て不安ばかり…でもゆーっくり成長する息子から“強さ”を学び、元気をもらっています。生きてるだけありがとー。ゆーっくり大きくなります。大丈夫。(1,530g 出生、現在3歳)

MEMO



令和5年3月発行
作成／沖縄県保健医療部地域保健課
沖縄県リトルベビーハンドブック作成検討会

参考文献

- 「しずおかリトルベビーハンドブック」
「低出生体重児保健指導マニュアル～小さく生まれた赤ちゃんの地域支援～」
「ふたごの子育て～多胎の赤ちゃんとその家族のために～」